

太良

議会だより
News from the Assembly



太良町

平成27年度一般会計予算

51億1千809万1千円

contents 9月定例会

- 4年間の議会活動スタート ……2P
- 議決結果 ……4~5P
- 一般質問6名が登壇 ……6~11P
- 全議員研修会 ……12P
- 議会の主な活動・街角クイズ ……14P

発行/太良町議会 編集/議会広報編集委員会
〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6
TEL 0954-67-2151

<http://www.town.tara.lg.jp/>

議会の情報がインターネットで見られます。
太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。

No.138

平成27(2015)年10月13日発行
初版発行/昭和56年8月1日

【さるすべりの花】

9月定例会

会期/9月4日～11日(8日間)

平成27年度 一般会計の補正予算総額 1億1千342万9千円

一般会計の主な補正

歳入

- ◆通知カード・個人番号カード交付事業費補助金及び交付金 ……366万6円
- ◆農地中間管理事業費補助金 ……278万4千円
- ◆減債基金繰入金 ……△3,250万1千円
- ◆地域づくり事業基金繰入金 ……808万4千円
- ◆特別会計繰入金(後期高齢者医療特別会計・漁業集落排水特別会計) ……1,061万4千円
- ◆前年度繰越金 ……8,518万7千円
- ◆臨時財政対策債 ……3,524万円

歳出

- ◆ふるさと応援寄付金事業(通信費等) ……5,094万円
- ◆地域づくり事業費補助金 ……808万4千円
- ◆電算システム改修委託料(マイナンバー制度導入に伴う経費等) ……402万円
- ◆農地基盤整備事業費補助金 ……1,753万1千円
- ◆特用林産物生産基盤事業費補助金(たけのこ生産モデル林整備事業) ……141万3千円
- ◆中山キャンプ場電気引込工事費負担金 ……300万円

ふるさと応援寄付金 質問Q&A



Q&A

問 ふるさと納税は、どこの市町村へもできるのですか？

答 自分が住んでいる市町村以外であったらどこへでもできます。また、自分が住んでいる以外の都道府県に対してもできます。

住民全体の奉仕者として

4年間の議会活動スタート

8月2日に町議会選挙が執行され、11名の議員が決まりました。8月11日の初議会で、議長・副議長の選挙を行い、議長に坂口久信議員、副議長に江口孝二議員が選出されました。また、議会運営委員会委員、常任委員会委員が決まり、各委員会の委員長・副委員長が選任されたほか、組合議会議員が選任されました。



議長に坂口久信議員
副議長に江口孝二議員を選出

委員会構成

総務常任委員会	委員長 副委員長 委員 委員 委員 委員	下平力人 川下武則 坂口久信 所賀 廣 田川 浩 待永るい子	経済・建設常任委員会	委員長 副委員長 委員 委員 委員	末次利男 久保繁幸 平古場公子 江口孝二 竹下泰信
議会運営委員会	委員長 副委員長 委員 委員 委員	末次利男 下平力人 久保繁幸 川下武則 田川 浩			

議会選出組合議会議員・各種委員

監査委員	田川 浩
杵藤地区広域市町村圏組合議会議員	坂口久信
鹿島・藤津地区衛生施設組合議会議員	坂口久信、江口孝二
佐賀県後期高齢者医療広域連合議会議員	坂口久信
佐賀県西部広域環境組合議会議員	坂口久信

一般質問

川下 武則 議員

有明海再生 太良町独自の取り組みは

答▼有明海漁場環境連絡協議会の中で、水産資源、海域環境改善に取り組む

議員 有明海再生について町の取り組みは。

町長 国に対してまず、開門調査を要望しながら、有明海再生に向けた事業を県と協議して予算化をお願いしている。

町長 これは前の判決は生きている。地元国会議員、あるいは県と連携しながら開門に向けて努力する。

議員 漁港整備についての対応はどうか。

町長 船着き場などの補修、施設の修繕については、地元漁協の大浦支所運営委員長から要望書を提出していただき、現地を確認し検討をしたい。

議員 各漁港内の浚渫についての考えは。

町長 今年三月大浦支所より口頭で要望された。町としては要望書を提出してもらいたい。分担金も発生するので、できるだけ国県費に併せて町も補助金を出したい。

議員 浚渫をおこなうにあつての漁民の負担金は。

町長 道越漁港、航路新設

については大体1万6000㎡くらいになる。事業費は約3千9百万、負担金、4%で大体150万から160万くらいの負担金が必要と考える。

竹崎地区、航路2万9千㎡くらい、大体6千8百万くらい、負担金は約2百万程度になると思う。



有明海の様子

有明海沿岸道路計画にCS2

議員 有明海沿岸道路計画の現在の状況は。

町長 長崎、佐賀、福岡、熊本四県で有明海沿岸地域環状高速ネットワークとし全長315kmで計画をされている。鹿島市、諫早

市間の約50kmの区間については未だに候補路線、計画路線の指定になっていない。

議員 利便性を考えても必要と思うがどうか。

町長 今までの要望では国も県も動いてくれないので要望書の内容をもっと密にして、決り集い等も行い、鹿島、太良、諫早、二市一町で、会場を太良で1000人規模の大集会をやつて、九州整備局とか、地元国会議員のかたがたも呼んで、大々的にアピールをしようと思う。一歩でも二歩でも前に進めるように努力しようと思う。

議員 国道207号線道路拡張計画はできないか。

町長 太良町の国道は沿岸に沿って並行している規格の高い道路。あと2車線拡張して4車線にしてくださいと県の方には粘り強く要望をしている。

一般質問

所賀 廣 議員

学校給食センター建設の今後の計画と取り組みは

答▼平成28年度当初予算に計上できるよう進めてゆく

議員 この計画にあたって、設計・建築費算定の検討、検証するためのスタッフ構成はどの様にするのか。

学校教育課長 建設課に業務を委託し栄養士も含めて進めていく。

議員 一、元テニスコート跡地を建設予定地とするのか。二、建築面積の広さは。三、事務室、会議室等は別棟でもいいと思うが。

建設課長 一、建設予定地を変更する考えはない。二、基本設計の中で検討する。三、同じ建物内で計画する。

議員 建築面積や概算予算を先に出すのがいいと思うが。

建設課長 コンパクトに縮小するという事で、かなりの減額を目指す。

議員 現在の9000食はやがて6000〜5000食になるわけだが炊飯室の面積はどのように考えていくのか。

建設課長 児童・生徒の人口推移を考慮して、面積については縮小したいと考えている。

議員 建築費に対しての

町長 ある程度詰め

財源確保はどのように考えているのか。

財政課長 国からの交付金、過疎債、基金の取り崩し、一般財源移譲を考えている。

議員 基本設計、実施設計の決定はいつ頃になるのか。

建設課長 基本設計を経て、年内の実施設計完了を目指していきたい。

議員 供用開始はいつ頃に考えているのか。

建設課長 今から検討する段階だ。29年の2学期当初になるのではと考えている。

議員 平成28年度当初予算に計上できるように、前回の二の舞にならないように

町長

学校給食の推移（予定）

年度	食数	平成27年9月現在	
		小計(食)	合計(食)
平成27年	462	738	845
平成28年	453	720	827
平成29年	409	667	774
平成30年	397	643	750
平成31年	360	612	719
平成32年	345	568	668
平成33年	338	553	653

小学校 中学校

一般質問

待永 るい子 議員

公共交通の見直し、導入充実は

答▶財政面と折り合いをつけながら早期実現へ向けて協議を重ねたい

議員 福祉タクシーの助成とはどういうものか。

議員 申請やタクシー券を渡すシステムはどうしているのか。

町民福祉課長 在宅で二級二級の重度の障害者の方に対し一枚4000円のタクシー利用券を12枚配布するサービスです。

町民福祉課長 役場の方から通知を出して対象者の方は申請、受け取りに来られます。この場合代理の方でも良いです。

議員 障害者の皆さまに負担がかからないように申請についても役場へ呼ぶというのではなく、出来たら他の方法を考えきちんと丁寧に取り扱って頂きたい。

新しい公共交通についての考えは

議員 現在運行中の福祉バスを病院や買い物が出来てもっと多くの人が利用するコミュニティバスとして運用できないか。

企画商工課長 福祉部門と交通業者と二回程協議をし、運行ルートを検討中です。

議員 太良町は公共交通空白地域があり、いくつもの谷が存在する地形でもあります。この問題を解決していくためにも、巡回バスや乗り合いタクシー導入等の新しい交通手段も必要かと考えますが。

企画商工課長 高齢化が進行していく現状を考えますと身近な交通手段の確保は必要不可欠な施策



の一つと考えております。太良町の地形に合った公共交通移動手段の研究を重ね早急な実現へ向けて取り組んでまいります。

議員 年金の支給は下がり、介護保険料は上がる。そんな状況の中、月に何度もタクシーを利用する交通手段しかないというのは厳しい経済状態に陥り、生活に支障をきたします。安くて便利な公共交通の一日も早い運行実現を強く要望致します。

一般質問

竹下 泰信 議員

第4次太良町総合計画の振興策で、農林業、水産業、商工業の進捗状況、達成状況等は

答▶農林業の進行は総合的、計画的に推進、水産業は漁業基盤整備を中心に、商工業は商工会と連携し対応

議員 第4次太良町総合計画は、平成23年度に策定され、24年度から実施されている。この中の農林業、水産業、商工業進行施策の進捗状況、目標値の達成状況、町民の参画状況、評価方法と結果の対応はどうしているのか。

町長 農業の主要施策は農地基盤整備事業、中山間地での直接支払事業、鳥獣被害対策等に積極的に取り組んでいる。水産業は海底耕耘とモガイ殻散布で基盤整備に努め、資源確保として、タイラギの垂下養殖、ガザミ蓄養施設整備、放流事業等有明海再生と合せて実施している。

商工業の振興は、既存企業の体質強化、経営意欲の高揚、後継者育成など商工会と連携を密にし、事業拡大等を支援している。目標達成状況の農林業関係については、概ね達成し



ている。

議員 各産業共に概ね達成できているとの答弁であったが、主な指標には中間目標値が設定してあり、中間年度は本年度となっている。具体的な目標値の達成状況はどうか。

議員 水産業は、漁家数は現状維持、組合員数は、高齢化とタイラギ漁の休業のため若干減。漁業粗生産額は目標値を上回っている。

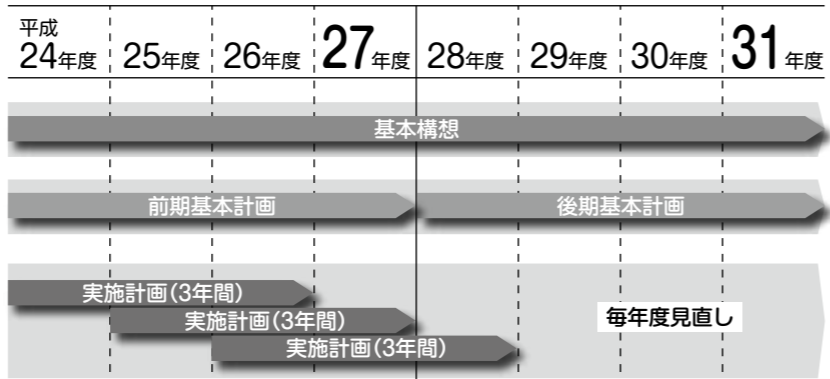
林政係長 間伐面積の目標値は30ha、既に34haが発注済み。

水産係長 漁家数は、目標値より3戸増加し、184戸、26年度総生産額は18億2200万円で6億円程度増加している。

農政係長 認定農業者は100%、農業総生産額は99%、農業経営法人数は120%の達成状況である。

企画商工課長 中小企業融資件数は27年度目標値で30件、前年度実績は16件。全体の営業所得は22年度で76億1800万円、26年の所得で76億2100万円となり若干増。満足度アンケート調査は次期計画策定時に実施予定。

議員 この計画の内容は町民に周知し、広く理解と協力を求めるとなっている。これが絵に描いた餅にならないよう取り組みの強化、充実を期待する。



基本構想
(平成24年度～平成31年度)

基本計画
(平成24年度～平成31年度)
※平成27年に必要な見直しをします。

実施計画
※毎年度、向こう3か年度の実施計画を作成します。



一般質問

田川 浩 議員

お返しの商品付きふるさと納税の 寄付金額が増えた時の体制は

答▼ 課を独立してやることも考えている

ふるさと納税について

議員 本町のお返しの品付きふるさと納税はいつ始める予定か。

議員 ネットを見られぬ環境の方に対してはどうするのか。

企画商工課長 来年度にパンフレットを作り、県人会などに配布予定だ。

企画商工課長 ネットの「ふるさとチョイス」というサイトに今月中旬から登録する予定である。

議員 出品事業者の数と内容は。

企画商工課長 15事業者の登録で、牛肉、豚肉、みかん、いちご、ハムやユリ、バラ、飲料水、商品券などである。

議員 本町の代表的な特産物である「竹崎カニ」がないようだが。

企画商工課長 夏場はクラゲ漁のためカニの漁獲量が少なくなっている。これから数量限定のような形で関係事業者と出品の折衝をしたい。

議員 想定より多額の寄付があった場合、現体制で対応できるのか。また、目標金額はいくらか。

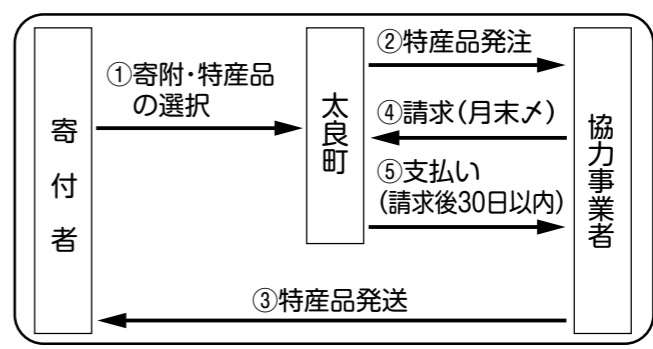
企画商工課長 今議会の補正予算で管理システムの導入と臨時職員雇用をお願いしている。目標金額はないが一億円ほどの寄付を想定している。

議員 1回の寄付だけではなく何回も頼んでもらえるリピーターの獲得が大事だ。どう取り組む予定なのか。

企画商工課長 寄付者に対する丁寧な対応と、魅力ある品揃えが重要だと思っている。出品者と一体となつて取り組んでいきたい。

議員 今後、寄付金額が増えてきたら、兼務業務ではなく独立したチームでやる構想はないか。

町長 寄付金額が増えたら対応も出来ないし、課を独立してやることも考えている。



お返しの商品付きふるさと納税の流れ

選挙について

議員 来年の参議院選挙から、選挙権年齢が18歳から引き下げられる。何人ぐらい増えるのか。

総務課長 参議院選挙の投票日を7月24日と仮定したとき、本町で142人増える予定である。

一般質問

末次 利男 議員

まち・ひと・しごと 創生総合戦略策定の進捗状況は

答▼ 骨子案の策定後に素案をまとめ、最終的に11月につくり上げたい

議員 策定委員のメンバーと策定期間はいつまでか。

町長 産業関係6団体、行政、教育機関、金融機関、労働団体、メディア関係、老人クラブ連合会1名、住民公

の策定委員会の中で審議検討されている主な内容については何のようなものになっているか。

企画商工課長 主に2つの意見に集中している。1つに新規就業後継者の育成及び創業。2つ目の特徴として、住まいの確保、移住、定住の増や転出の減少で町営住宅の建設スピードアップと空き家の利用となっている。

議員 地方創生は人口政策と言われている。雇用の受け皿づくりによる性格基盤の整備が大きな課題と思うが、対応策の意見はどのようなものか。

議員 地方創生は人口政策と言われている。雇用の受け皿づくりによる性格基盤の整備が大きな課題と思うが、対応策の意見はどのようなものか。

議員 地方分権、地域主権の流れの中で地方の責任で計画して国が支援することが特徴的である。これまで

一品を推進する企画、新たなリーダー育成、等の内容である。

議員 2060年までの人口予測の数字は議論されているか。

企画商工課長 人口推計シミュレーションの議論で、基となる社人研の推計で町全体が施策を講じないままでは3千720人との推計が出ている。

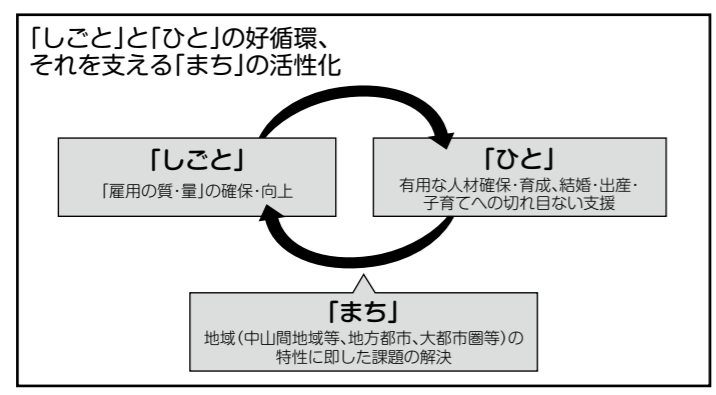
議員 人口減少克服に向けた現状の課題整理の中味はどうか。

企画商工課長 自然動態が約100名程減少している。社会的動態も約100名程減少している。

議員 町の特色を確認し地道な分析を重ね、町の将

来像が見える内容を期待したいが。

町長 地方創生は少子高齢化等々で一大事業一環である。みなさんの英知を結集しながら議会等の協議を重ねて、いい素案をつくり上げ国に提出できるように願いたい。



「しごと」と「ひと」の好循環、それを支える「まち」の活性化

大規模災害警備避難訓練と太良町消防団行事に参加



9月1日に太良町役場周辺で、大規模災害警備訓練が行われました。
これは、大規模災害時（地震等）における迅速且つ的確な災害警備を行うため実施されました。
中山地区住民、黒金地区住民、多良保育園の園児たちも避難誘導訓練に参加し、実践さながらの対応をされていました。



また、8月16日に大浦中学校グラウンドで行われた太良町消防団夏季点検に、8月30日に健康広場で行われた太良町消防団操法大会へも参加しました。

マイナンバーとは？



平成27年10月から、日本国内の全住民に通知される一人ひとり異なる12桁の番号をマイナンバーといいます。

個人が特定されないように、住所地や生年月日などと関係のない番号が割り当てられます。

また、法人には1法人1つの法人番号（13桁）が指定されます。公平、公正な社会の実現、国民の利便性の向上、行政の効率化を目的とされた制度で、生涯にわたって使うものです。

子供達の真面目な学習態度



9月29日に西部教育事務所・太良町教育委員会・太良町議会議員等による視察授業が大浦小学校で実施されました。

この訪問は、町内各小中学校の授業を視察し、関係機関が今後の教育に生かそうと、毎年実施されています。

太良町の生き残りをかけて



8月20日 佐賀マリティピアに於て佐賀県町議会議員全員研修会が開催されました。時事通信社特別解説委員の田崎史郎さんを講師に迎え、安倍政権の実状、地方創生、軽減税率、来年の参院選、日中韓の問題についての5点の講演がありました。
特に地方創生の発想については、今までのように国から地方へ向けて発信するのではなく、地方の知恵や工夫をこらした政策を国へ向けて発信していく方向へ変化していくだろうと述べられました。
私達も一段と勉強していかなばと決意を新たに帰路につきました。

監査意見



平古場公子 委員

木塚 賢司 委員

平成26年度の一般会計と特別会計について、会計帳票と証拠書類との照合を行うとともに、関係職員からの事情聴取による審査等を実施しました。

監査結果については、いずれも適正に処理されていると認められました。

一年生議員の真剣な眼差し



期日：平成27年8月20日

一期目議員の研修会が佐賀市の「グランデはがくれ」で開催されました。

「地方議会制度と議会運営の基本」をテーマに実施され、待永、竹下両議員が出席しました。

研修内容は、「地方自治の仕組み」「議員の権限と義務」「議会がもっている権限」「会議の諸原則」等でした。

講師は全国町村議会議長会参与の横田優氏で、有意義な研修でした。

議会の主な活動 7月～9月

7月

- 2 議会広報編集委員会
- 2 杵藤地区広域市町村圏組合議会7月臨時会
- 9 平成27年度太良人工海浜公園白浜海水浴場海開き式
- 10 平成27年度太良町中山キャンプ場山開き式
- 22 平成27年度市町総合事務組合7月臨時会
- 25 第24回太良町納涼夏まつり

8月

- 7 小型動力ポンプ引渡式
- 10 平成27年度知事・市町議会議長懇話会
- 11 太良町議会臨時会
- 11 全員協議会
- 16 太良町消防団夏季点検
- 18 杵藤地区広域市町村圏組合議会8月定例会事前勉強会
- 20 一期目議員研修会
- 26 杵藤地区広域市町村圏組合議会8月定例会
- 27 鹿島藤津地区衛生施設組合8月定例会
- 28 佐賀県町村議会議長会
- 28 平成27年度町村議会議員研修会
- 30 太良町消防団操法大会

9月

- 1 大規模災害警備訓練
- 1 議会運営委員会
- 4 9月定例会招集
- 4 全員協議会
- 8 9月定例会一般質問
- 9 9月定例会議案審議
- 12 大浦中学校体育大会
- 13 全員協議会(例会)
- 16 通学路等の安全確保に伴う巡視活動
- 16 平成27年秋の交通安全運動街頭指導
- 24 議会広報編集委員会
- 29 学校教育現場視察
- 30 議会広報編集委員会



平成27年度(7月～9月分)
議長交際費の支出状況

種別	件数	支出額(円)
祝儀	1	5,000
会費	—	—
慶弔	—	—
贈呈	—	—
謝礼	—	—
その他	—	—
合計	1	5,000

街角クイズ!!

お買物券が当たる!

Q) 町内のどの地区の交差点でしょうか?

A) ○○地区

解った方は、ハガキに答えを明記し、住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記に応募下さい。
〒849-1698 太良町大字多良1-6太良町議会議務局「街角クイズ係」宛

※締め切り／10月末日 消印有効
※当選発表はお買物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。
前回は多数のご応募ありがとうございました。

編集委員会

委員長 川下 武則
副委員長 田川 孝浩
委員 江口 孝二
竹下 泰信
待永 いる子



編集室より

8月の改選により、11人の議員でスタートを切りました。これからの4年間、町民の皆様への負託にこたえて行けるよう頑張ってください。

また、編集委員のメンバーも代わりました。これまで以上に良い議会だよりをお届けしていきたいと思っております。